

熊本地方の地震により、被害を受けられました皆様に、心よりお見舞い
申し上げますと共に、被災された皆様の、一刻も早い復旧・復興を
祈念いたします。



皆様こんにちは。関東地方では 5 日に梅雨入りしたと発表され、これから
1 ヶ月半くらいはジメツとした蒸し暑い季節となります。梅雨明けは 7 月 21 日
ごろとなっており、明けるのが待ち遠しいです。

いよいよ 6 月 16 日（木）から当社一大イベントとなる **Private Show** が始まり
ます。Web サイトの予約システムより多数予約をいただき、ありがとうございます。
開催当日、皆様にお会いできることを、関係者一同楽しみにして
おります。さて、今回は前回紹介できなかった製品を紹介していますので
ぜひ最後までご覧ください。



目次



【製品フラッシュ】

- 8K カメラシステム (AH-4801-B/AC-4802)
- 55 インチフルスペック 8K SHV 液晶モニタ (DM-3815)
- フルスペック 8K SHV SSD レコーダ (HR-7518)
- VG-876 HDR ディスプレイ測定・キャリブレーション
- HDMI2.0/HDCP 2.2 対応 HDMI テスタ (VA-1844)
- サージカルビューア
- 4K-HD 低遅延切り出し/回転装置 (GP-4020-A)

【最新ファームウェア情報】

- VG-876
- VA-1842

【プライベートショー技術展示】

- フル解像度 8K 単板カメラシステム (AH-4810-A/AC-4811-A)

【イベント情報】

- 来場御礼：東北映像機器フェスティバル 2016
(仙台国際センター 2016/6/2～3)
- Private Show 2016

(本社 (大田区南雪谷) 2016/6/16~17)

● 関西放送機器展 2016

(大阪 (ATC ホール) 2016/6/23~24)

● 九州放送機器展 2016

(福岡国際センター 2016/7/21~22)

● ケーブル技術ショー2016

(東京国際フォーラム 2016/7/28~29)



【製品フラッシュ】



● 8K カメラシステム (AH-4801-B/AC-4802)

8K(7680×4320) の解像度を持つ、高解像度撮影システムです。カメラヘッドで撮影した 8K 画像を、カメラコントロールユニットで 8K Dual Green 信号に変換し、HD-SDI 16ch で出力します。カメラの操作はカメラマスターコントローラで行います。

- ・ 小型/軽量のコンパクトタイプ

- ・ カメラヘッド、コントロールユニット、マスターコントローラの

3 ユニット構成

- ・ 3300 万画素の高解像度 CMOS イメージセンサを採用

- ・ 8K (7680x4320、59.94Hz) プログレッシブ映像をリアルタイム出力

- ・ カメラヘッドとコントロールユニット間は最大 100m まで延長可能

- ・ 液晶パネル付きマスターコントローラで容易な画像調整

*HDR 機能追加

- ・ ARIB STD-B67 準拠

- ・ ダイナミックレンジ (400%/600%/800%/1200%/1600%/2000%より選択可能)

8K シアターにて、8K カメラシステムで撮影した

HDR コンテンツ (坊ちゃん劇場など) を上映します。



● 55 インチフルスペック 8K SHV 液晶モニタ (DM-3815)

フルスペック 8K SHV(120Hz) 対応の液晶モニタです。

U-SDI、SNAP12 形式の信号、3G/HD-SDI を入力して 8K 映像を表示します。

ガンマ、コントラスト、ブライトネスといった映像調整が可能です。

- ・ 55 インチ液晶パネル採用

- ・ モニター解像度：水平 7,680 ピクセル 垂直 4,320 ピクセル

- ・ コントラスト比 1200:1 以上

- ・ U-SDI、SNAP12、3G/HD-SDI 入力対応

- ・ 専用リモートコントローラによるユーザーからの映像調整が可能

HR-7518 から U-SDI×1 本で接続し、フルスペック 8K SHV 視聴デモを行います。



●フルスペック 8K SHV SSD レコーダ (HR-7518)

SSD を記録媒体とした圧縮記録、非圧縮記録両対応のビデオレコーダーです。

- ・ Grass Valley HQX Codec (以下 HQX) による圧縮記録に対応
- ・ 8K-DG の圧縮記録・非圧縮記録が可能
- ・ モジュール拡張により 8K RGB4:4:4 120p の記録が可能(圧縮記録のみ)
- ・ 12G-SDI をサポート(将来対応)
- ・ 10G 光入出力端子(U-SDI)搭載
- ・ SSD デュアルスロットを搭載。収録中のメディア交換(リレー録画)が可能(一部記録フォーマット除く)
- ・ 最大 32ch オーディオ(非圧縮、24 ビット)記録に対応
- ・ 2U ラックマウントサイズ

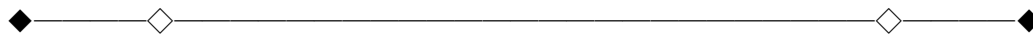
収録したフルスペック 8K SHV の自動再生による視聴デモを行います。



●VG-876 HDR ディスプレイ測定・キャリブレーション

最新の HDMI 規格をサポートし HDR 評価パターンの出力が可能で、その他に 3G-SDI、DisplayPort、V-by-One HS、DVI、LVDS 等の IF にも対応しており同期ユニットを使用することで 8K120Hz まで信号を出力することが可能です。

SpectraCal 社の CalMAN Studio と VG-876 を接続し、VG-876 からは HDR 信号をモニターに出力します。CalMAN Studio とメータを USB 接続し、HDR モニターの前に置き、自動で HDR [High Dynamic Range] の検査を行うデモを行います。



●HDMI2.0/ HDCP 2.2 対応 HDMI テスタ (VA-1844)

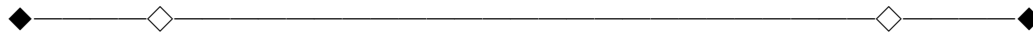
- ・ 最新の映像伝送規格である HDMI2.0/HDCP2.2 に対応したテスター
- ・ 4K60p YCbCr4:4:4 を、スルーさせて DDC/CEC 信号の解析が可能
- ・ HDMI 信号を受信機として受信し、プロトコルの解析が可能
- ・ 付属 USB フラッシュでの LOG 保存機能
- ・ EDID 編集機能、確認機能
- ・ UI は計 7 個のプッシュスイッチ、及びタッチパネル

4K ブルーレイから HDR コンテンツを VA-1844 に入力し、HDR を解析するデモを行います。



●サージカルビューア

- ・放送用カメラ向けビューファインダ技術を応用
- ・フル HD 有機 EL パネル使用
- ・手術顕微鏡視野に近いレンズ設計
- ・専用支持アーム(オプション)
- ・映像プロセッサ(オプション)



●4K-HD 低遅延切り出し/回転装置 (GP-4020-A)

日本テレビ放送網株式会社様 共同開発製品

高画質な 4K 映像を、地上デジタル放送(HD 映像)などの番組制作で有効に利用することを目的とした装置です。

1. 拡大・縮小機能

4K 範囲の中の任意に選択した場所を、HD サイズに拡大もしくは縮小して出力します。切り出す範囲は最大 4 ケ所選択可能です。

2. 回転機能

切り出した映像を回転させることができます。

回転速度を容易に変更でき、滑らかな回転を実現しました。

瞬間的に回転速度や切り出し確度を変化させるような、機械式回転機構では不可能な新たな演出が可能です。

3. 低遅延

入力から出力までの遅延は 1 フレーム。生放送の運用にも使用可能です。



【最新ファームウェア情報】



●VG-876 Ver4.10 2016 年 5 月更新

- ・VM-1876-M5 HD QUAD Link 出力時の Payload 修正
- ・VM-1876-M8 Receiver ID の OSD 表記修正

●VA-1842 Ver1.4

詳しくは担当営業までお問い合わせください。



【プライベートショー技術展示】



●フル解像度 8K 単板カメラシステム (AH-4810-A/AC-4811-A)

日本放送協会様 共同開発製品

8K カメラシステムは、1 億 3300 万画素センサ(単板 水平 15488× 垂直 8776)を使用し、フルスペック SHV 撮影を実現します。

- ・カメラヘッド(AH-4810-A)、コントロールユニット(AC-4811-A)、

マスターコントローラの3ユニット構成

- ・1億3300万画素のイメージセンサを使用
- ・8K映像出力:ARIB STD-B58(8K/4:4:4/60)に準拠
- ・カメラヘッドとコントロールユニット間は最大1kmまで延長可能
- ・液晶パネル付きマスターコントローラで容易な画像調整
- ・レンズマウント変換アダプタ対応

—————【事例・製品に関するお問い合わせ先】—————★

営業部 TEL:03-5734-6301 FAX:03-5734-6102

大阪営業所 TEL:06-6328-8558 FAX:06-6328-5058

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/contact.html>



【イベント情報】



【ご来場ありがとうございました】

●東北映像機器フェスティバル 2016

(仙台国際センター 2016/6/2～3)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20160428-2203.html#report>

【ご来場をお待ちしております】

●Private Show 2016

(本社(大田区雪谷) 2016/6/16～17)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20160428-2210.html>

【ご来場をお待ちしております】

●関西放送機器展 2016

(大阪(ATCホール) 2016/6/23～24)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20160428-2205.html>

【ご来場をお待ちしております】

●九州放送機器展 2016

(福岡国際センター 2016/7/21～22)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20160428-2208.html>

【ご来場をお待ちしております】

●ケーブル技術ショー2016

(東京国際フォーラム 2016/7/28～29)

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/event/event-20160428-2212.html>

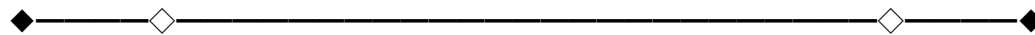


【編集者便り】



Private Show の時期になりました。東京本社では例年通り開催しますが、大阪は関西放送機器展が今年から開催されることになったため、そちらに出展することになりました。7月は見送ることになりましたが、大阪での開催が決まりましたらあらためてご連絡致します。

関西の方々には6月23日（木）からATCホールでの展示会に来てください。よろしくお願い致します。



最後までお読みいただきありがとうございました



本メールは、過去にアストロデザインが主催・出展するセミナーやイベントにご来場いただいた方、名刺交換させていただいた方および、本メールサービスに登録申込みをしていただいた方へ配信しております。

※配信解除や登録内容の変更をご希望のお客様は、本メールの下部をご覧ください。



Twitter : <https://twitter.com/AstrodesignInc>

facebook : <http://www.facebook.com/astrodesigninc>

*メルマガ、ホームページにはない情報も配信してます。



◆新規登録・登録内容の変更や配信停止はこちらからお願いします。

<http://www.astrodesign.co.jp/japanese/astro/mailmag/index.html>

※新規登録をご希望の方がいらっしゃいましたら是非ご紹介下さい。

◆その他ご意見・ご感想、ご興味のあるテーマ、取り上げて欲しいテーマ等ございましたら下記編集部までお気軽にご連絡下さい。

<https://www.astrodesign.co.jp/japanese/form/mailform.cgi?type=default>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信しています。

このメールアドレスに返信いただいても、お答えできませんのでご了承ください。



本メールの内容の無断複製、転載は禁じます。

本メールマガジンの著作権はアストロデザイン株式会社に帰属します。

Copyright 2015 ASTRODESIGN, Inc. All rights reserved.

